

# 町長室から

田上町長 佐野 恒雄

桃の節句を過ぎ、ようやく春めいて寒さの中にも春の気配を感じる頃となりました。

2月6日未明にトルコ南部でマグニチュード7.8の大地震が発生しました。地震のエネルギーは阪神淡路大震災の20倍から30倍、亡くなられた方は確認されただけでも5万人を超えるとも言われています。そうした中、生存率が急速に下がると言われる発生72時間を過ぎた後も救出される人が相次ぎ、地震発生248時間後に17歳の女性が助け出されるなど、奇跡的な報道も続いています。人間の生命力、精神力、命の尊さを感じずにはられません。

その一方でロシアのウクライナへの軍事侵攻から2月24日で丸一年が経過しました。未だに停戦の兆しも見えてきません。

何時、何処で発生するかわからない天災は人間の力で止めようがありません。だからこそ、少しでも被害を少なくするため日頃から災害に対する備えが重要です。しかし、ウクライナの問題は天災ではありません。私達は、この二極の現実をどう直視すればいいのでしょうか。

皆さんと一緒に命の尊さ、平和の尊さをしっかりと胸の中にかみしめながら、ウクライナの人々に穏やかな日々が一日も早く訪れることを願うと共に、トルコ南部の地震で被害を受けた皆様の一日も早い復旧復興を願っています。

さて、町では3月12日まで第2回「田上ひな巡り」が開催されています。華麗なひな壇をはじめ、多くの町民の皆様が制作した華やかで温もりある手作りのお雛様や吊るし雛が会場いっぱいに飾られて、今年も多くの来訪者を楽しませてくれます。

また、3月18日から4月9日には田上うめまつりが開催されます。町のブランド梅「越の梅」をはじめ、白梅や紅梅、しだれ梅などが咲き誇ります。皆さんも園内をゆっくりと散策しながら、香りを楽しむと共に春の命芽吹く季節の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。